

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	さくらーむ湯川			
○保護者評価実施期間	2025年 9月 15日		～	2025年 9月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数)	19
○従業者評価実施期間	2025年 9月 10日		～	2025年 10月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 10月 31日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・さくらーむでの活動を楽しみにしていただいていた、満足されているというアンケート結果をいただいた事で「遊びから学ぶ療育」という理念に基づいた支援を提供できている。	・日々来所される児童の傾向等から、活動内容を設定して実行し振り返りをするサイクルを行う事で、児童が楽しめるプログラムを設定している。	引き続き児童が楽しめるような活動を提供できるよう心掛けて支援内容の設定を行う。また、長期休暇や休校日などに地域活動等への参加も視野に入れ、地域との繋がりを意識しながら楽しめるような活動も検討していく。
2	・来所される児童の時間に応じて適した環境整備を行い、スペースの確保を行っている	・来所される児童に合わせて、視覚的に有効な掲示物をその時間のみ貼っておく等の環境整備を行い、スムーズな療育支援を行えるよう繋げている。	・来所される児童に合わせていくつかの環境整備のパターンを用意していますが、今後も児童の日々の様子を観察しながら職員間で共有しつつ様々な環境整備の方法を検討していく。
3	・季節に応じたイベント時には施設を開放して、地域の方々にさくらーむに認知していただけるよう進めています	・SNSやチラシを配布することで季節ごとのイベント周知や施設の開放日などをお知らせしている。	・いまだに市内では児童発達支援・放課後等デイサービスというものの認知は浅いと感じる部分もある為、外部へ発信する機会を増やしたり、どのような施設であるのかを写真や文章等でわかりやすく伝えていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・父母会や茶話会等の利用者ご家族が参加できるような活動機会の少なさ	・ご家庭ごとの負担などを考え、保護者様などのご家庭が参加する活動設定を積極的に行うことが出来ていなかった。	・季節ごとの一般開放のイベント時にはご家族で参加くださっている機会もありますので、ご家族も参加できるイベント企画を増やすことや、茶話会や父母会も今後検討していく。
2			
3			